



横浜市議員

かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2024年2月(第515号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749
瀬谷区三ツ境174-37

土地区画整理事業が進展

「上瀬谷の街づくり」工事本格化へ

横浜市議員 花上喜代志



▲常任委員会で発言する花上議員

12月15日の建築・都市整備・道路委員会で旧上瀬谷通信施設の土地区画整理事業に関する報告があり、11月30日に仮換地指定を行い、3年後のGREEN×EXPOに向け2024年度早々から本格工事に着手することになりました。

旧上瀬谷通信施設は公有地と民有地が混在し、約250人も地権者がいることから、市による土地区画整理事業が進められています。

土地利用計画に合わせて地権者の土地を再配置する「仮換地指定」が行われ、いよいよ工事が本格化することになりました。

跡地を活用したビッグイベント開催などを提言

した私にとっても、仮換地指定は感慨深いものがあります。

今後は工事発注の手続きを経て、グリーンエキスポの会場や付帯設備を作るエリアの土地などから順次明け渡しが進められます。

大規模工事として、相沢川と大門川の調整池、道路や上下水道などの整備が計画されています。

平原副市長が思わず涙ぐむ！

横浜市は1965年に「六大事業」を立ち上げ、みなとみらいや港北ニュータウンの整備、地下鉄建設などを進めてきました。

上瀬谷の開発は、横浜の新時代のビジョンとして大きな期待を集めています。

私は常任委員会で、これまでの区画整理事業などの取り組みに敬意を表し、平原副市長に感想を求めました。

平原副市長は私の市職員へのねぎらいの言葉に思わず涙ぐみ、「横浜市全体に良い影響をもたらすような街づくりをしていく」と決意を表明しました。

県内広域水道企業団「令和6年度予算」を審議！

花上横浜市議が議員を務めている県水道企業団議会が1月29日に開かれ、令和6年度予算の審議が始まりました。

総額635億円の予算案は本会議、常任委員会で審議を行い2月8日に議決されます。

横浜市会議員

熱血行動派！



花上きよし市政レポート

2024年2月（第515号）



令和6年度
予算議会

山中市長、総額3兆8千億円の予算案を提出

山中竹春市長は1月30日に開会した横浜市会に、総額3兆8千億円（一般会計1兆9千億円、特別会計1兆3千億円、公営企業会計6千億円）の予算案を提出しました。

3月26日までの会期中、花上市議はこの予算案が横浜市の新時代を切り拓き、市民生活を守る予算となるために、積極的に市会の論議を行って行く決意です。市民の皆さんのお声をお寄せ下さい！



▲山中市長に予算要望する花上市議

花上市議の在職45周年を祝う会

各界から450人が集い、盛大に開催！



▲来場者に向けて感謝と決意を語る花上市議

瀬谷区選出の花上喜代志横浜市会議員の在職45周年を祝う会が12月19日にロイヤルホールヨコハで各界から約450人が参加し盛大に開催されました。

花上市議は1979年の市会議員選挙で初当選。

これまでに第49代横浜市会副議長（2007年5月～08年5月）や横浜市監査委員などを歴任しました。

昨年4月の統一地方選挙で12期連続となる当選を果たし、横浜市議在職45年を迎えました。

在職45年は過去の横浜市会には無く、横浜市会の最長記録となりました。

当日は、横浜市会の瀬之間康浩議長や網代横浜市町内会連合会会長など各界の方々が発起人に名を連ね挨拶しました。

来賓には山中竹春横浜市長や大塚眞一郎日本トリアスロン連合専務理事や、木村洋太横浜DeNAベイスターズ社長代理などが出席、祝辞を述べました。

挨拶に立った花上市議は45周年の在職を振り返り、歴代の市長5人（細郷、高秀、中田、林、そして山中現市長）の取り組みを紹介、全国の大都市の中でも遅れていた横浜の都市基盤の整備に全力を挙げて議員活動を行ってきたと述べました。

「377万人、四国4県と同規模の巨大市横浜の発展をめざし、山中市長と力を合わせ、市民を大切にする市民本位の市政をめざし、尽力する」と述べ「生涯現役、生涯青春の心意気で横浜新時代を築くため大いに奮闘します」と決意を語りました。